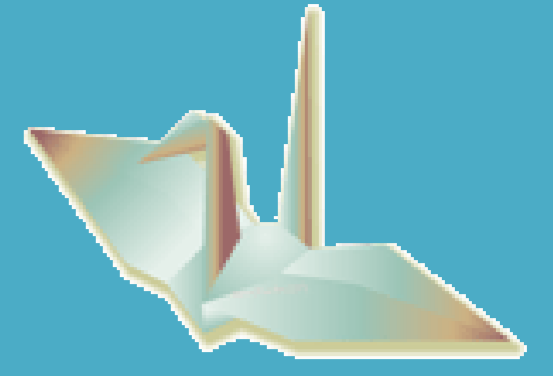
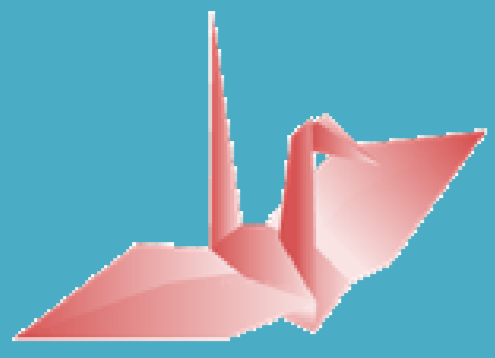


花をとどける夢の折鶴プロジェクト

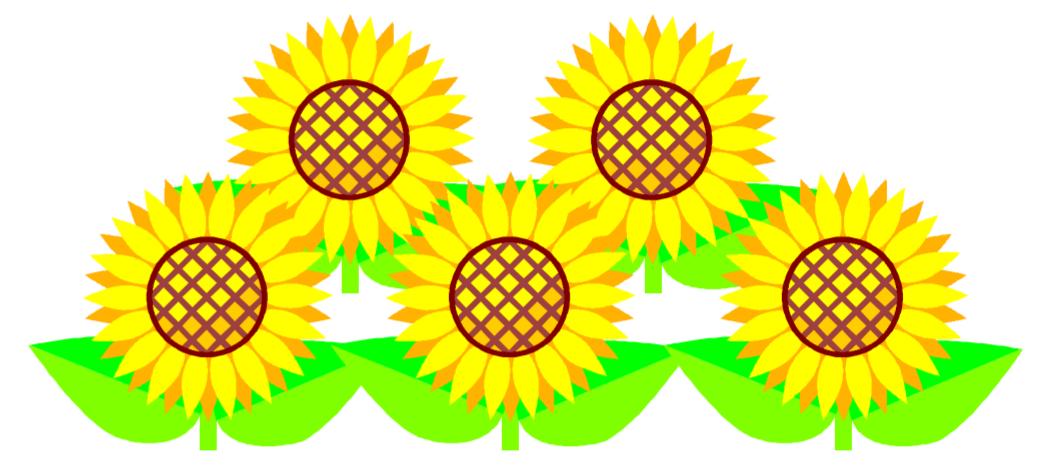


1. はじめに

平成23年3月11日に発生した東日本大震災に対し、社団法人日本植物園協会では、夢の島熱帯植物館を事務局として『花をとどける夢の折鶴プロジェクト』を発足しました。少しでも早くの復興を願う気持ちを伝えることと、たくさんの花が被災地を彩ること、そして、その花が被災された方々に少しでも元気を届けることを目的にプロジェクトはスタートしました。

「夢の折鶴」とは水溶性の折り紙で折られた鶴のお腹に、種子（ヒマワリ、コスモス、ジニア、マリーゴールド、ホウセンカの5種のいずれか）を入れたもので、折鶴を土に埋め、水をまくと、花を育てることが出来ます。全国の植物園と、夢の島熱帯植物館のある東京都江東区の小学校等に呼びかけ、たくさんの折鶴を集めることが出来ました。また、出来あがった折鶴は青森、岩手、宮城、福島の沿岸部の小中支援学校等へ送りました。

折鶴を受けとってくださった方々や、折鶴を折って頂いた多くの来園者を始め、植物園協会加盟園関係者の方々からの協力を得て無事「夢の折鶴」を届けることが出来ました。



【発芽実験の様子】



「夢の折鶴」を土の上へのせ…



水をまき…



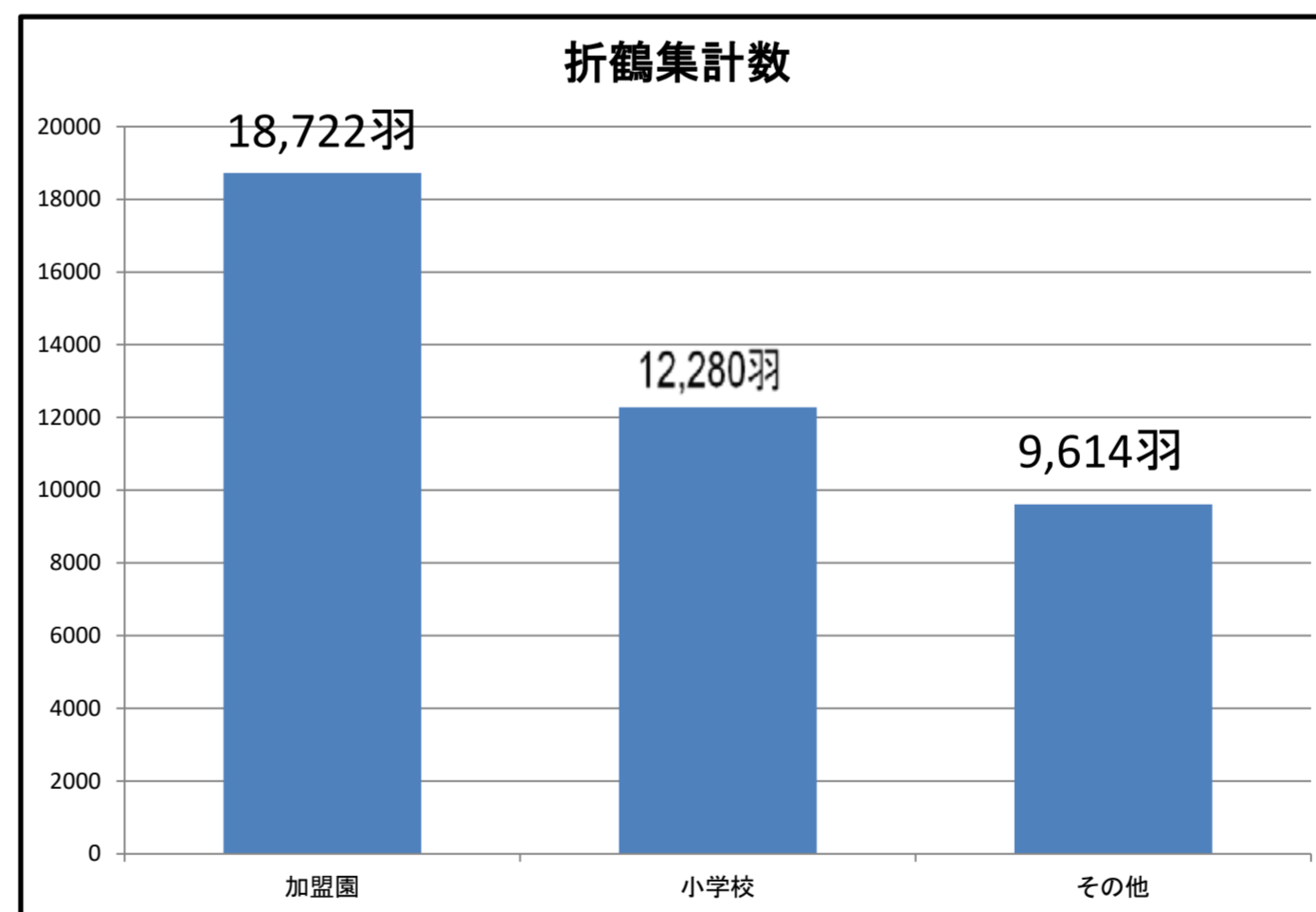
土をかぶせて…



発芽！！

2. 結果

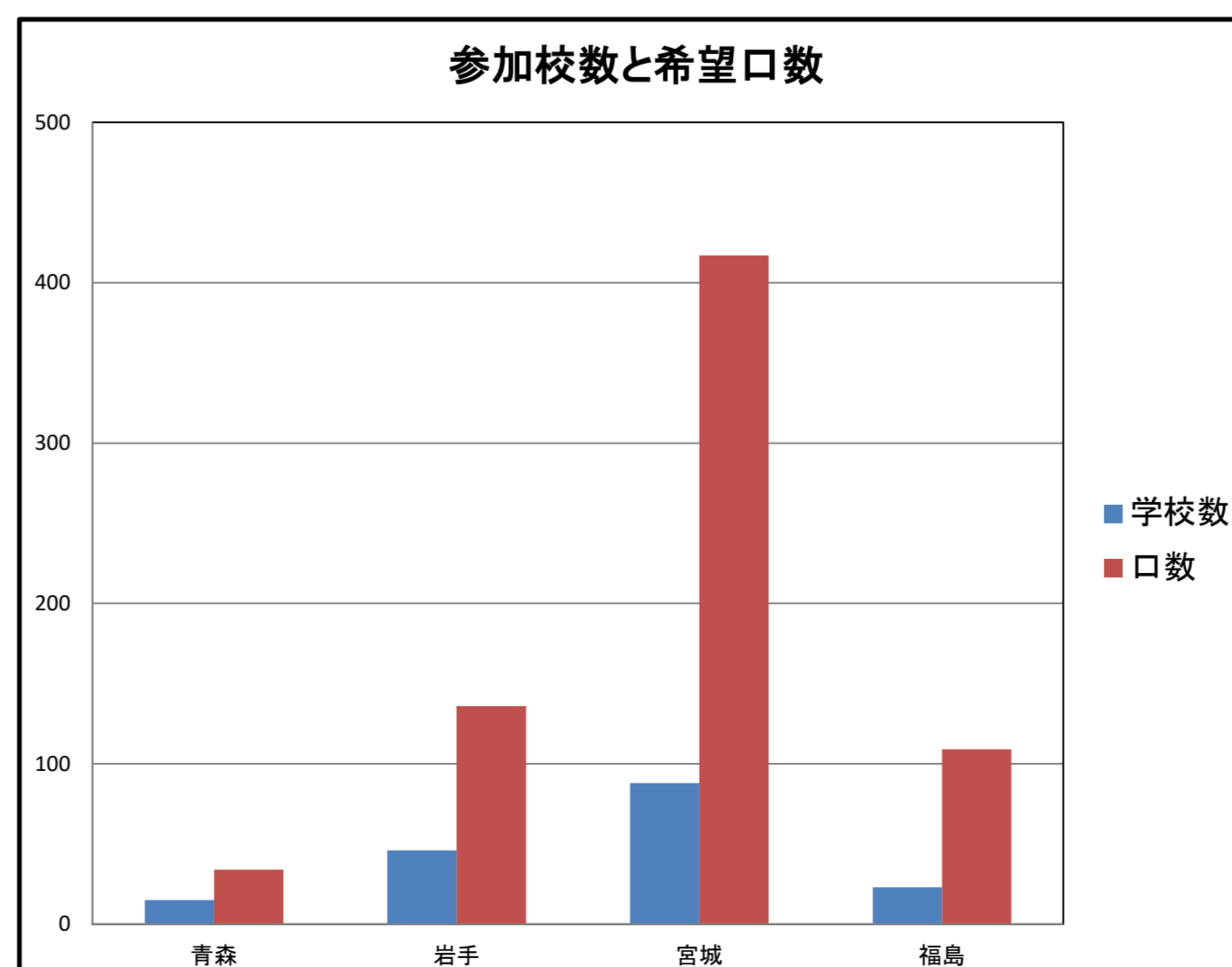
植物園協会加盟園23園、江東区内の小中学校20校、その他3団体からの協力を得て40,616羽の「夢の折鶴」が集まりました。受け取り側では172団体から折鶴の希望がありました。



40,616羽もの夢の折鶴が集まりました。そのうち46%が全国の植物園で折られました。

加盟園数	23園
	12280羽
江東区内小学校	21校
	18722羽
その他(企業など)	3団体
	9614羽
合計	47団体
	40616羽

返信されたFAX(各県1枚ずつを抜粋)



呼掛け校数	622校
返答数	217校
参加数	172校
総希望口数	597口

※1口は50羽でまとめられたもの。

青森、岩手、宮城、福島の太平洋沿岸部の小中支援学校622校に呼掛け、217校からの返答のうち172校、597口の折鶴の希望が寄せられました。

3. 贈呈式

平成24年2月28日(火)に植物園協会の北中会長、本プロジェクト委員長の榎本委員長、仙台市野草園の伊深園長と事務局の谷口担当の4名で仙台市立六郷小学校、東六郷小学校、六郷幼稚園の3団体へ「夢の折鶴」の贈呈式に赴きました。式後には児童から御礼の挨拶、歌のプレゼントを頂きました。

取材にも取り上げられ、翌日の河北新報やニュースにて贈呈式の様子が紹介されました。



平成24年2月29日発行 河北新報

花を届ける夢の折鶴プロジェクト 贈呈式報告

昨年の5月よりスタートした当プロジェクトも皆様のご協力のもと、日本全国から4万羽を超える夢の折鶴が集まりました。下記の内容で代表校にて贈呈式を執り行いましたのでご報告いたします。

贈呈式日時：平成24年2月28日(火)
 実施校：宮城県仙台市
 仙台市立六郷小学校 (同校音楽室)
 仙台市立東六郷小学校 (六郷中学校内教室)
 東六郷幼稚園 (同上)

贈呈式出席者：日本植物園協会会長 北中 進 先生
 花を届ける夢の折鶴プロジェクト 榎本 浩 館長
 委員長 夢の島熱帯植物館 榎本 浩 館長
 夢の島熱帯植物館 谷口 哲宏 担当
 仙台野草園園長 井深 正文 園長



東六郷小学校 (100羽贈呈)



六郷小学校 (200羽贈呈)



東六郷幼稚園 (50羽贈呈)

子供たちの笑い声、元気いっぱいの歌を聞き、逆に私たちが元気をもらいました。皆様より届いた夢の折鶴からきれいな花が芽吹くことを願います。

4. 仕分け・発送



集まった折鶴の数を集計、内容の確認



返答内容と照らし合わせて希望通りの折鶴を届けました。



いつもお世話になっているボランティアと一緒に作業を進めました。



各団体の希望数ずつに仕分けられた折鶴



育て方マニュアル、予備の種を同封



いざ発送！！

4万羽を超える折鶴の仕分け作業はとて多くの労力を必要としました。植物館スタッフだけの作業では発送の目処が立たなかったため、ボランティアに協力を要請しました。集まった15名のボランティアと植物館スタッフで共に「夢の折鶴」一袋ずつ梱包しました。

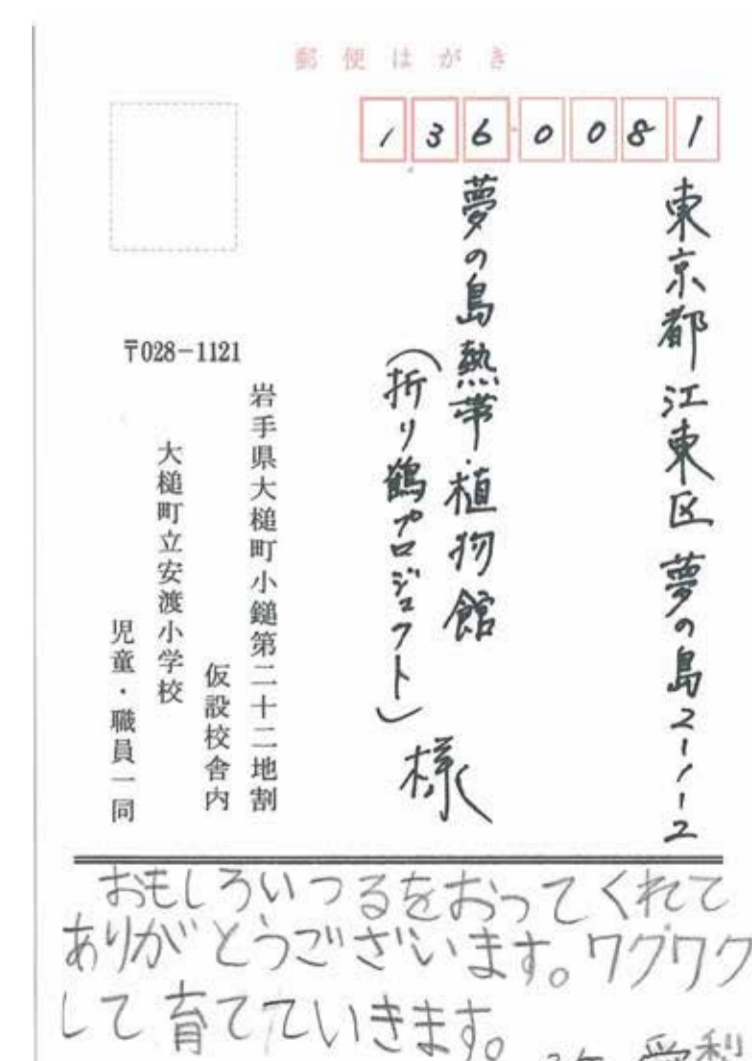
受け取り側の希望通りの内容と口数で梱包し、併せて、あいさつ文、それぞれの種の育て方マニュアル、追いまき用の種を同封し、すべての発送を無事終えました。

いってらっしゃーい！！



5. お礼状

折鶴の発送を完了して間もなく、たくさんのお礼状が夢の島熱帯植物館に寄せられました。その一部をご紹介します。



花をとどける夢の折鶴プロジェクトでは多くの方々の協力の下、4万を超える「夢の折鶴」を被災地へ届けることが出来ました。今回のプロジェクトをきっかけに、折鶴を折った方々と折鶴を受け取った方々との間に絆が生まれることを願います。ご協力ありがとうございました。